

みなまた環境絵本大賞

～環境首都みなまたは「環境」をテーマにした絵本を募集します～



水俣市立図書館(熊本県水俣市) <http://www.minalib.jp/>

基本データ(数値はH25年現在)

住所	水俣市浜町2-10-26
電話番号	0966-63-8401
人口(図書館が所在する市町村)	26,909人
職員数(うち有資格者数)	11人(1人)
蔵書数	97,840冊
登録者数	8,324人
年間貸出冊数(H24)	104,049冊

目的・趣旨

強い発進力を持つ「絵本」の力を活用し、「環境問題」の大切さを語り伝えていくために、「環境」をテーマとした絵本の原文を全国から公募し、その中から「みなまた環境絵本大賞」を決定。その後、大賞作品に作画を加え「みなまた環境絵本」として出版。

取組概要

平成21年に創設。コーディネーターに作家本木洋子氏、審査員に作家柳田邦男氏、那須正幹氏、絵本作家小泉るみ子氏を迎え、「環境」をテーマにした絵本の原文を公募。全国各地から応募があった109作品の中から大賞を選出。作画を加え平成23年3月に『ひょっこりじぞう』を刊行。

同年、日本の環境首都“みなまた”として、絵本のシリーズ化をめざし、創作に関する体験教室の開催や新たに「市民賞部門」を設け、第2回みなまた環境絵本大賞を公募。126作品の中から柳田邦男氏、小泉るみ子氏、児童文学者村中李衣氏、西日本新聞社が選考して大賞を選出。

平成24年には関連事業「みなまた子ども創作童話大賞」を創設。

平成25年3月。第2回大賞受賞作に作画を加え、2冊目のみなまた環境絵本となる『古どうぐ～るぐる』を刊行。



特徴

- みなまた環境絵本として2冊の絵本を西日本新聞社から刊行
『ひょっこりじぞう』文・日高史人 絵・川崎のぼる
『古どうぐ～るぐる』文・赤城香織 絵・はらだゆうこ



- 幅広い層を対象とした関連事業を展開

- みなまた子ども創作童話大賞

子供たちの想像する力と創造する力を育み、ためす場をつくるために、小学3年生から中学生を対象とした、創作童話を募集し表彰。第1回は、17作品の応募があり大賞1編、優秀賞3編、佳作5編を授賞。大賞作品の『雨の日の出会い』(水俣第一小学校3年小嶋美咲さん)は、「人間とキツネが自然と仲良くできるような、きれいな絵が思い浮かぶ作品です」と、審査員の作家本木洋子氏が講評。



- 五感でつづる物語体験教室「創作童話ワークショップ」

平成21年8月から、作家本木洋子氏による市民を対象とした創作教室を開催。平成23年には、子供から大人まで幅広い年代を対象として、体験することに重きをおいた自ら想像し、創造する力を身につけるためのさまざまな教室を展開。平成24年には、児童文学者の村中李衣氏も加わり、幼児や指導者などを対象とした教室も開催。平成25年には、絵本作家はらだゆうこ氏による絵本づくりに関する教室も開催。

取組の成果と今後について

本事業により、①「日本一の読書のまちづくり」の推進、②「環境絵本」分野の確立、③「環境首都みなまた」の発信、④水俣における文学文化、生活文化の振興が図られている。今後もこれらの事業により、水俣の10年後の人財づくりに向け取り組みを展開していく。平成24年度子ども読書活動優秀図書館文部科学大臣表彰受賞。

【貸出冊数】

平成21年度:90,664冊 平成22年度:94,555冊 平成23年度:98,894冊 平成24年度:104,049冊